

#つくばを未来へ



つくば・市民ネットワーク

川田

かわだ

青星

あおる

25歳

プロフィール

1999年2月 小美玉市生まれ
同年 茎崎町（現つくば市）森の里に転居
2011年 つくば市立茎崎第三小学校 卒業
2014年 つくば市立茎崎中学校 卒業
2017年 茨城県立竜ヶ崎第一高等学校 卒業
2019年 いばらき観光マイスター 取得
2022年 日本大学法学部政治経済学科 卒業
～2024年6月 県内金融機関に勤務

★部活等：小学…少年野球「森の里ベアーズ」
中学…野球部 高校…将棋部
大学…雄弁会、料理研究会

★家族：父、母、姉、弟3人、妹4人

★現在：つくば・市民ネットワーク運営委員
高見原在住

川田青星の活動の様子はこちらから→



X



Instagram

暮らしのアンケートにご協力をお願いします。



市民ネットは皆様の声をまちづくりに活かしています。より良いつくばをつくるためにアンケートにご協力ください。

1. 現役世代を応援

★子育て支援の充実

保育園の偏在への対処や、孤立しがちな子育て家庭への訪問を通じて相談体制を拡充。

★つくばで働きたい！方の為に

就労支援のため、まずは人手不足が問題となっている介護職の方に家賃補助や助成金を交付するよう訴える。

2. 暮らしを守る！

★高齢者の居場所作り

地域包括支援センターや地域交流センターの活用を促進し、高齢者や地域住民の相談や交流の場を確保。

★交通インフラをもっと便利に

バス停への駐輪場併設、通学利用券の配布など、子どもから高齢者まで誰もが利用しやすい交通機関へ。

3. 子どもの学びを支える

★教育のまち・つくば

放課後学習支援やフリースクールなどの拡充により、多様な学びの機会を確保。

★若者の政治参画の促進

政治を身近に感じてもらうため、高校生議会、子ども議会などを開催し、そこで出た意見を実際の市政に反映。

Q&A

教えて川田さん！

市民ネットに関わるようになったきっかけを教えてください。

コロナ禍の影響で地元を見つめ直す時間が増え、大切なことは市民で決める市民政治に共感し自分も関わりたい！と思ったことがきっかけです。

つくばは地域によって様々な課題があると思います。一例として、川田さんの暮らす茎崎ではどんな課題がありますか？

交通インフラの利便性が課題だと考えています。茎崎は高齢化が進んでいるため、移動手段が限られる方が増えています。公共交通をもっと使いやすいものにする必要があります。

つくば・市民ネットワークって？

★独立した地域の政治団体です

既存の政党には属さず、市民で話し合っ方針を決めています。

★議員は原則2期8年、最長3期12年で交代

固定化しがちな関係を防ぎ、市民目線で追求・提案し続けます。

★議員報酬の約半分を寄付

調査活動や学習会など、市民の活動を進めるために使います。

つくばの未来をともにつくろう



つくば・市民ネットワーク

Tel&Fax : 029-859-0264

つくば市二の宮2-1-3クラフトビル1F



公式HP